

まちかど ネットワーク

お便りをお待ちしています



このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。あなたの情報を、ぜひ広報広聴課へお寄せください。

☎55-2700 ☎51-1456

✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲喜びのあまり「やったぞ！」と叫んだ3位入賞の瞬間

昨年12月12日から19日まで、中国広州2010アジアパラリンピックが開催され、富士市出身の鈴木秀俊さんが陸上競技の全盲男子200メートルで見事3位入賞を果たしました。「ゴールしたときは4位でした。メダルに手が届かなかった悔しさで、チームみんなまで泣き崩れました。でも、上位で失格者が出たため、3位に繰り上げとなり、悔し涙が一転してうれし涙に変わりました」と思い出を熱く語ります。

鈴木

秀俊さん
ひでとし
(今泉出身)

アジアパラリンピック競技大会で銅メダルを獲得した



とを思い悩んでいました。でも、やはり・きゅうの資格取得を目指して学校に通い始めてから、少しずつ気持ちが変わりました。目が不自由でも一流の仕事をする先生から学んだり、患者さんから『ありがとう』と言葉をかけてもらったりして、社会に出て、と自信が持てるようになっていきました。高校時代にやっていた陸上を再開したのもこのころです。できることは積極的にチャレンジしたい、と思ったからです」と振り返ります。

「過去の出来事を悔やむことはありません。気持ちを持ちかえ、過去の経験を生かして、今を一生懸命生きること、未来は広がります。大切なのは、チャレンジと努力と継続。そして、そこに『楽しい』気持ち加われば、人生は最高ですよ」と力強く語る鈴木さん。ロンドンパラリンピックに向けて、新たなチャレンジは始まっています。



▲富士山を中央に、南に駿河湾と富士の湧き水をあわせた富士ブランドロゴ

富士ブランドは、富士市で生産される工業製品・農林水産品や特徴あるサービスなどを指します。これは、富士商工会議所を中心にした富士ブランド推進会議が、「富士山の恵みをかした商品づくり」をブランドコンセプトに、平成17年につくった地域ブランドです。

富士ブランドに認定された商品は、いずれも全国に誇ることができる富士地域の素材・名勝・歴史を生かした優良品です。現在は、特産品のトイレットペーパーはもちろん、山海の幸を使ったお弁当やお菓子、工芸品から工業製品に至る幅広いジャンルで171品目が認定されています。

富士ブランド

我がまち再発見！
「富士山の恵み」を受けた宝物



▲富士ブランド認定品カタログは、富士ブランド取り扱い店舗や市関係施設で配布しています。

富士商工会議所振興課長の鈴木優彦さんは、「もつと地元商品に愛着を持つ市民がふえることを期待しています」と話します。

「今後は、つけナポリタンに続く富士市の名物として『富士いなり』と命名したいなり寿司を発信します。いなり寿司は、幅広い世代に親しまれる食品です。素材に油揚げをはじめとする地元産の食材を使用し、家庭でもつくることが出来る地域食として育てていきます。今後新たな富士市の名物として『富士いなり』にも注目してください」と今後の展望を話してくれました。ますます躍進する富士ブランドから目が離せません。

【富士ブランド認定品販売】
2月11～25日 岩本山梅祭り
2月19～20日 なんでも富士山
2011

問い合わせ／富士商工会議所
☎(52)0995 ☎(52)9796
☎http://fujibrand.jp